

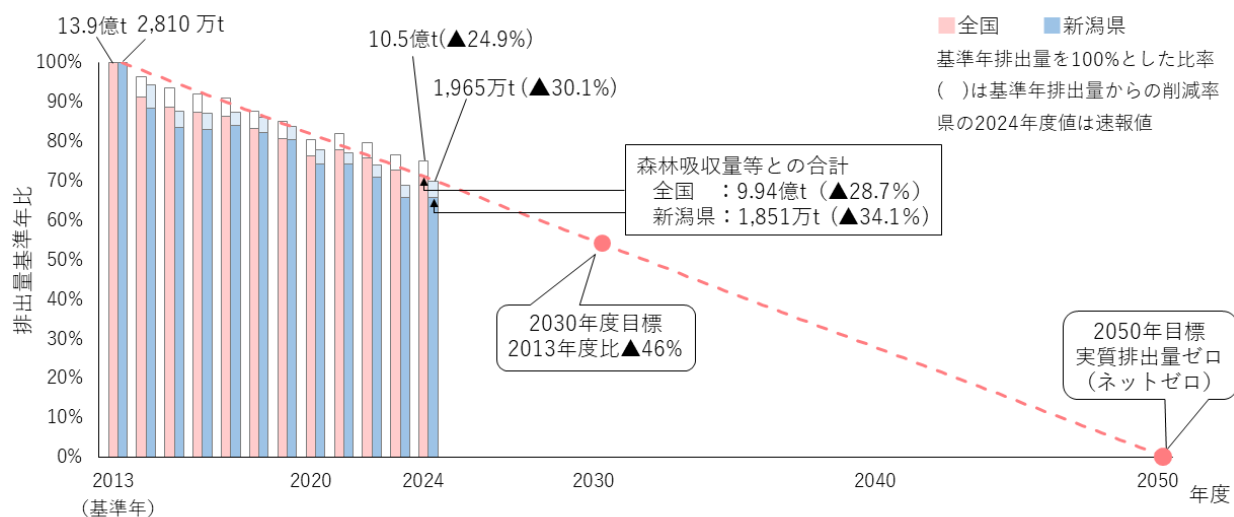
2024(令和6)年度の県内の温室効果ガス排出量(速報値)がまとまりました

- 県では、毎年度、県内の温室効果ガス排出量の推計を行っています。
- 2024 年度の県内の温室効果ガス排出量は 1,965 万 t-CO₂ であり、基準年(2013 年度)比 30.1%減少となりました。また、森林吸収量を差し引いた実質排出量は 1,851 万 t-CO₂ で、基準年の排出量に比べ 34.1%減少となり、2050 年ネットゼロに向けた減少傾向を継続しています。

※ 2024 年度の全国の実質排出量は 9.94 億 t-CO₂ で、基準年の排出量に比べ 28.7%減少

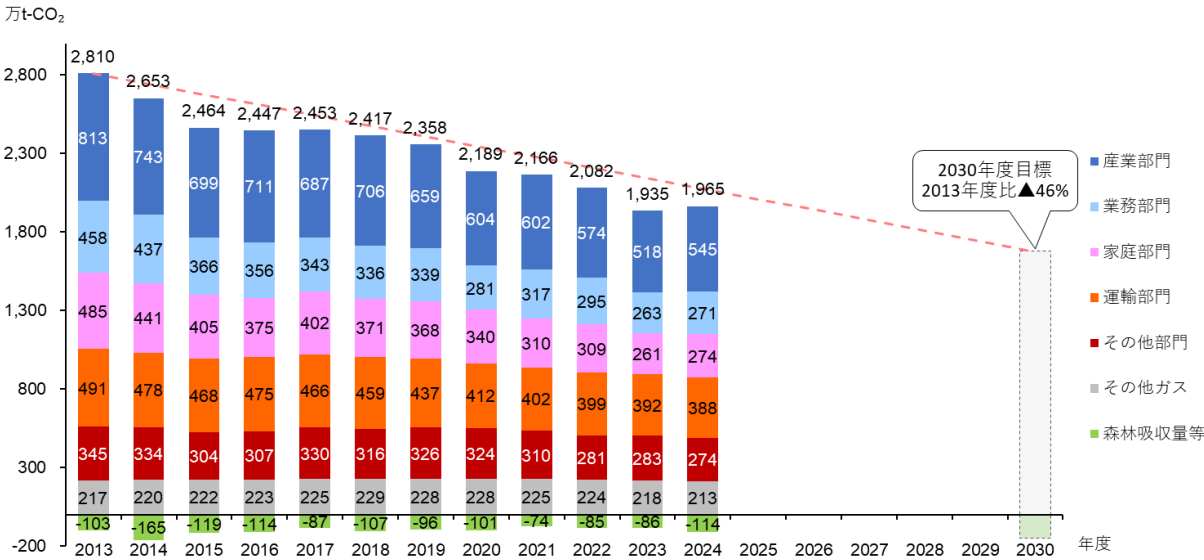
- 県では、引き続き 2050 年ネットゼロに向けて取り組んでまいります。

新潟県及び全国の温室効果ガス排出量の推移



本件についてのお問い合わせ先
環境政策課カーボンゼロ推進室 秋山、田中
(直通) 025-280-5150

新潟県の温室効果ガス排出状況の推移（部門別）



令和 6（2024）年度の新潟県の温室効果ガス排出量（部門別）（注 1）（注 2）

温室効果ガス	（単位：万t-CO ₂ ）		
	（基準年） 2013年度 （H25）	（最新年） 2024年度 （R6）（基準年比）	（目標年） 2030年度（注3） （R12）（基準年比）
	2,810	1,965（-30.1%）	1,676（-40%）
二酸化炭素	2,593	1,752（-32.4%）	1,481（-43%）
産業部門	813	545（-32.9%）	483（-41%）
業務部門	458	271（-40.9%）	178（-61%）
家庭部門	485	274（-43.5%）	241（-50%）
運輸部門	491	388（-21.1%）	310（-37%）
その他部門	345	274（-20.6%）	269（-22%）
その他ガス	217	213（-1.8%）	195（-10%）
森林吸収量等（注4）	—	114	150
実質排出量	—	1,851（-34.1%）	1,526（-46%）

（注 1）四捨五入のため合計値が合わない場合があります。

（注 2）排出量のデータは、様々な統計資料をもとに推計しており、必要な資料が概ね 2 年後に出揃った上でとりまとめ、公表しています。統計資料が過去にさかのぼって修正された場合、国のマニュアルが変更された場合には、公表済であった過去の排出量もあわせて修正しています。

（注 3）2030 年度（目標年）の値のうち、実質排出量は目標値であり、部門別の内訳は参考値です。

（注 4）2024 年度の森林吸収量等の値は、林野庁による本県の森林吸収量（参考値）です。